

Voice

ヴォイス
第13号

大分県立芸術文化短期大学 サービスラーニング公式新聞
第13号/発行2017年 3月20日

学んだことを地域で活かす、
地域で活動する事で学びの意味を考える
サービスラーニング

2016年度
サービスラーニング活動報告

地域活動フォーラム2016

～1年の活動～
活躍した学生達の声

2016年度サービスマーケティング活動報告

本学では、サービスマーケティング・インターシップ・海外語学研修などの、体験学習に力を入れてきました。情報コミュニケーション学科ではサービスマーケティングを必修専門科目とし、他学科では共通教育科目として全学科の学生が履修できます。サービスマーケティングは地域活動と教科学習を結びつけ、学んだことを地域で活かす、地域での学習をもとに学習の意味を考えることを目的としています。

4月 熊本大分地震募金活動

大分青年会議所と協力して、大分駅上野の森口およびセントポルタ中央町商店街にて募金活動を行いました。地域の皆さまなど多くの方にご協力いただいた結果、88万3,719円の募金が集まり、全て『公益社団法人日本青年会議所 2016年熊本地震災害支援金』へ振込みさせていただきました。

5月～7月 大分トリニータ 若者集客大作戦

大分トリニータ(サッカー)の若者層のファン獲得、全体でも1万人の観客動員を目指すため、フェイスペイントシールを貼って応援してもらう企画を考えました。トリニータのロゴや選手のイラストなどのフェイスシールを作成、販売などの取り組みを行いました。大分トリニータの集客戦略室の方、IT企業の方と一緒に企画会議を行っています。

通年 羅漢寺地域 再生プロジェクト

アジサイの育成、旧参道の整備、アジサイの植樹など、住民自治による羅漢寺及びその周辺を整備し、持続可能な仕組みに育てる為のお手伝いを目的として活動を行っています。

5月 府内学生エコフェスタ

中心市街地の活性化を目的に、学生が一人から全て企画し、運営をしていくイベントです。今年はキャンドルナイトや、ワークショップの他、大分トリニータの選手を呼び、お祭りを例年よりも盛り上げることが出来ました。



キャンドルを作成している様子です。
植物油を固めて、アルミホイルに流し込みます。

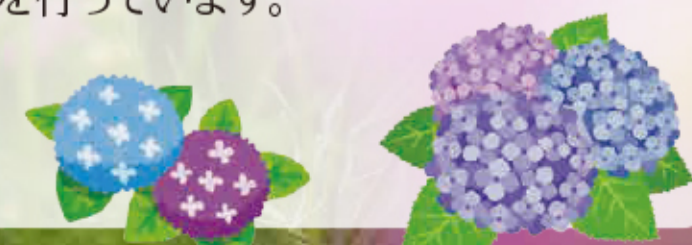


当日は「まちなか盛り上げプロジェクト」の方々に
ご協力いただき丑舞も披露していただけました。

◆活躍した学生の声◆

府内学生エコフェスタは府内五番街のことを知ってもらうきっかけ作りとエコについて考えてもらうことを目的としたイベントです。実行委員の学生を中心に行っています。当日はクイズラリー、キャンドルナイト、ワークショップ、輪投げやステージイベントなど盛りだくさんのイベントを企画しました。道路の許可申請や五番街振興組合の方やステージイベントに出演して下さった外部の方との話し合いなどたくさんの方のご協力をいただきながらイベントを実施しました。雨対策や宣伝対策などが課題となりました。

情報コミュニケーション学科2年 新崎真緒



6月
～8月

おおいた 子ども劇場キャンプ

子どもキャンプは、小学3年生から中学3年生のまでの子どもたちが保護者から離れて、キャンプ生活を行うものです。サービスマーケティングの一環としておおいた子ども劇場主催の「子どもキャンプ」に参加しました。学生たちは、コミュニケーションの仕方などについて、実践的に理解を深めることができました。

◆活躍した学生の声◆

おおいた子ども劇場とは、子どもたちの創造性・社会性を育むことを目的として活動しています。子育て中のお母さんや子どもの文化に関心のある人々が皆で会費を出しあって運営している非営利の文化サークルです。8月に行われるキャンプまでの取り組みでは、6月から活動を開始し、キャンプ本番に向けて全5回の会議を行います。会議内容は、各グループに分かれて子どもたちとレクをして遊んだり、キャンプで作る料理の品目を決めたり、子どもたちの様子を保護者の方に報告することです。

キャンプ当日では、会議で決めた料理を作ったり、川に入って遊んだり、全体遊びをしたり、キャンプファイヤーをするなどして、大自然の中で四日間を過ごしました。

私はキャンプを通して、事前準備の必要性、集団内の役割分担の重要性、そして幅広い年代の人々との関わり方の大切さを学ぶことが出来ました。これからのことは社会人になっても生きる力だと思うので、今後の生活に活かしていきたいです。

1年 林 沙也佳

7月

食育ツーリズム研修



「たけた食育ツーリズム研修」を実施。とうきびの収穫作業や、「とうきびフェスタ」のボランティア活動を行いました。地元の食材の知識と、食を使った地域おこしの現状や食文化を知る事が目的になっています。竹田の魅力をもっと多くの人たちに知ってもらおうと積極的に活動しています。2016年度の研修では39名の学生が参加しました。

◆活躍した学生の声◆

たけた食育ツーリズム研修の一環として、今年も農家民泊、とうきび早朝収穫体験、とうきびフェスタに参加しました。

2日間の研修中、参加者には竹田の魅力を伝えるため、熊本大分地震に負けない元気な竹田を知ってもらうために、twitterなどのSNSを使い情報発信をしてもらいました。発信する際には、「#taketam」「#たけたみつけた」のハッシュタグをつけ、写真付きで投稿をしました。参加者からは来年もまた参加したいという声が多くあり、竹田の魅力を伝えることが出来ました。

情報コミュニケーション学科 2年
炭本佳奈 宮本愛 元杭笑里



7月
～10月

日韓次世代交流

「日常生活で学生が国際環境を持つことの重要性を認識する」「本学の学生に日本にいながら国際交流ができる環境を学内に設けたい」という目的から韓国の慶尚南道立南海大学の研修旅行生との国際交流会を行いました。韓国の学生とも連絡をとりあい、縁日などの催しを企画し、運営を行いました。



通年

おおいた活性化 ネットワーク

大分青年会議所のメンバーと共に地域活性化を目的に会議を重ね、イベント企画や運営を行いました。「夢色音楽祭」では本学学生が参加し、MC(進行役・司会)や運営ボランティアとして活躍しました。七夕ブロードウェイでは毎年多くの学生が活動に参加しています。



◆活躍した学生の声◆

この活動は、大分青年会議所の方と大分県の学生が中心となり、大分七夕ブロードウェイなどのイベント企画運営を半年間行いました。

活動に参加して、自分たちが大分のまちにイベントを通じて参加するということの意義の重要性はもちろん大きなことをつくりあげることややり遂げたときの達成感など貴重な体験が出来ました。

来年度も参加したいと思うと共に多くの人に参加してほしいと思います。

情報コミュニケーション学科 1年 平田晶子



9月～10月 中津三光コスモス祭り

本学の学生がデザインした「うさぎもち」というキャラクターを元に、コスモスの花で模様を描くコスモスアートや、天体観測、写真立てのワークショップを行いました。中津市三光の地域活性化を目的に企画し、イベントを盛り上げました。

9月の種まき



9月の暑い日差しの中頑張って、白線で描いたうさぎもちにコスモスの種を蒔きました。

コスモスのお花で僕が描かれたもっちー!!



うさぎもち
うさぎなのか？オモチなのか？
正体は謎に包まれている。



咲いた様子の写真

◆活躍した学生の声◆

中津三光コスモス祭りは、今年初めてのサービスラーニングの取り組みでした。主にワークショップで、写真立て作りを実施しました。当日は、多くの子どもさんが参加してくれました。子どもさん自身も楽しんでくれ、保護者の方々も、子ども向けブースを設けてくれてありがたく、また来年も続けてほしいと言うお言葉をいただきました。私たちは、この活動を通して地域活動に一步近づける活動ができ三光地域に関わりが持てたこと、そして学生が積極的に活動していくことの大切さを学びました。そして、情報発信の難しさも学び次年度に活かして行ってほしいなと思います。

情報コミュニケーション学科 2年
井上波奈 高橋春香 藤丸綾乃



お祭りの夜は天体観測

◆活躍した学生の声◆

赤い羽根応援プロジェクトとは、共同募金活動の一環として芸短が行っている活動のことです。200円以上の募金をしていただいた方に、美術科の学生が赤い羽根をデザインしたボールペンを1本贈呈しました。SNSでの情報発信や様々なイベントで募金活動を行い、451本のボールペンをお渡しすることができました。

活動を通じ、募金では明るくしっかりとした声かけが大切だと感じました。実際に募金へご協力いただいたときは、とても嬉しかったです。

募金をしてくださる方の年齢に偏りがあるような気がしたので、来年はもっと幅広い世代の方々から募金をしていただくことと活動に参加する学生を更に増やすことを目標に頑張りたいと思います。

情報コミュニケーション学科 1年 黒木瑠奈

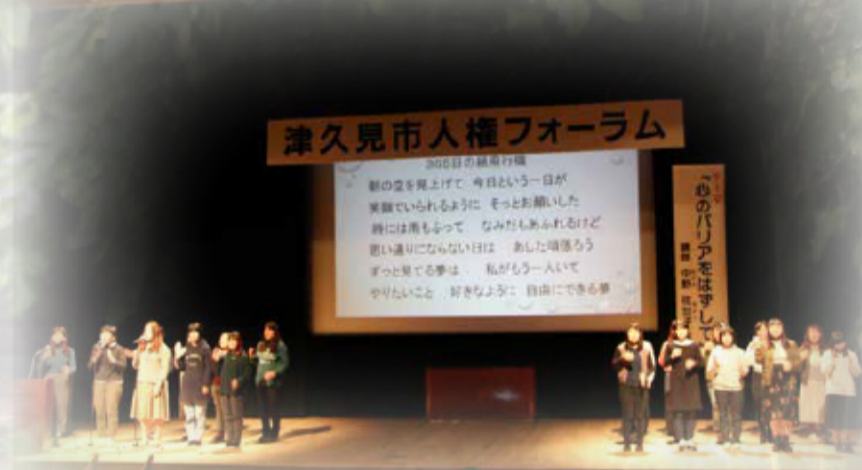
9月～12月 赤い羽根ボールペン 応援プロジェクト

「赤い羽根ボールペン募金」は、共同募金会が新たな募金手法として行う「寄付金付き商品」の取り組みです。美術科の学生によってデザインされたボールペンを、PRや販促活動を行い、募金額アップを計ろうと結成されたのがこのプロジェクトです。今年度で4年目の活動となります。学生たちは率先して様々なイベントに出かけて行くなどして募金活動を行いました。



12月～1月 津久見市 人権フォーラム

28名の学生と津久見市人権フォーラムに参加、手話コーラス披露しました。津久見市は手話言語条例を制定して手話に力をいれています。手話サークルの協力を得て、上を向いて歩こう、365日の紙飛行機の、手話を覚えてフォーラムで披露しました。



11月～12月 田の口地域 活性化プロジェクト

野津原の活性化に取り組んでいる学生の企画で、野津原田の口地区のコミュニティレストラン「森のごはんや」さんで、一般の人を募集してクリスマスリースづくりを行いました。周辺の森を歩いてリースの材料を探しそれぞれ思い思いの「世界に一つだけのリース」をつくりました。地域を盛り上げる拠点として様々な活動を行っています。



サービスラーニング2016年度1年間の活動

4月
熊本大分地圏募金活動
アースデイおおいた
府内牛舞
上野の森の会(毎月)
大分県学生献血推進協議会(学生献血ボランティア)

5月
大分県学生献血推進協議会(学生献血ボランティア)
おおいた活性化ネットワーク会議(毎月)
AQUASOCIALFES 冷水をホテルの舞う観光名所に育てよう
北朝鮮拉致問題などに関するシンポジウム
府内学生エコフェスタ
地域交流センターお父さん応援教室、託児ボランティア活動

6月
大分県学生献血推進協議会(学生献血ボランティア)
地域交流センターお父さん応援教室での託児ボランティア
AQUA SOCIAL FES『第二回』
「磯崎海岸をアカウミガメの古里にしよう」
おおいた子ども劇場子どもキャンプ事前指導員講座(全5回)
国道一番予選会
羅漢寺プロジェクト
大分トリニータ若者集客大作戦

7月

障がいのある人もない人も心豊かに暮らせる大分県づくり条例を知ろう! 条例啓発パレード
大分県学生献血推進協議会(学生献血ボランティア)
大分トリニータ若者集客大作戦
地域交流センターお父さん応援教室での託児ボランティア
竹田市とうきびフェスタ in 菅生
竹田食育ツーリズム(農家民泊)
全国海難防止強調運動
lichikoグランシアタジュニアオーケストラ
鶴崎清正公二十三夜祭

8月
大分七夕祭り「府内紙戦」
大分七夕祭り「七塔プロロードウェイ」
三光コスモス祭り(コスモスの種植え)
子ども劇場キャンプ

9月
赤い羽根ボールペン応援プロジェクト(9月~12月)

10月
赤い羽根ボールペン募金活動
三光コスモス祭り(全2回)
おおいたスポーツ広場2016
大分トリニータ若者大集客活動
日韓交流会
消費生活展

おおいた夢色音楽祭
車イスマラソン
マレーシア交流会

11月
田ノ口活性化プロジェクト(リース作り体験事前準備)
スイーツマラソン
羅漢寺プロジェクト、アンケート調査
杵築ボランティア祭り(赤い羽根ボールペン応援活動)
あなたへ「メリークリスマス」モザイクアート

12月
田ノ口活性化プロジェクト(リース作り体験一般公開)
おおいたうつくし作戦感謝祭

1月
津久見市人権フォーラム
クチナシの実収穫体験
地域交流センターお父さん応援教室、託児ボランティア活動

2月
lichikoグランシアタジュニアオーケストラ
サイバーボランティア活動

3月
宗麟大橋お披露目活動
森林セラビートレイルラン撮影



2016年度地域活動フォーラム～感想と講評～

2017年1月17日(火)・1月24日(火) 会場:本学 大講義室



サービスラーニングでは活動をするだけでなく、様々な活動を行った際に、中心となった学生達による活動報告会として、毎年1月に地域活動フォーラムを開催しています。今年も高校生、一般の方など多くの方にご来場いただきました。

中津市役所 三光支所
中原圭介 さん

計画、段取り、実行、振り返りと学生の時から必要なことを学び、社会に出ていく(はばたく)準備が出来てうらやましいのが実感です。これからの日本、世界を担っていくみなさん、思いっきりはばたいてください! 小さな活動も意味があります、大々的に宣伝される、注目されることもあります。必要なのはやってみること、そして次にどのように活かすかです。

大分青年会議所
角山勇人 さん

どの活動も、地域にとってとてもプラスになる活動だと思います。大人数の市民、県民を集客して楽しむことが出来る活動から、訪れる人々の心を和ませる活動まで私も知らない活動が多くありました。このような活動をしている人々が、他の活動を知ることで活動と活動が繋がりを生み、新たな大きな活堂につながると思います。

府内高等学校
Y・S さん

地域活動フォーラムでの様々なサービスラーニングの発表を見聞き、講義室の前で堂々と発表している大学生の姿が印象に残りました。私は、人前で話すことが苦手なので、大学の先輩方のようになれるよう、入学してから頑張っていきたいと思います。地域活動というのは、本当に貴重な体験なると思うので、積極的に参加したいです。

大分県別府青山高校
M・T さん

それぞれのグループで、街を活性化するためなどの確な目的があり、すごいと思いました。子ども達からお年寄りまで楽しめるイベントや、芸短の学生たち自身も楽しんでいるイベントが沢山ありやりがいがありそうだと感じました。地域活動の内容をホームページやパンフレットなどで見るだけとは違い、実際に発表を聞くことで詳しくわかったので、来て良かったと思いました。

◆発表者紹介◆府内学生エコフェスタ:新崎真緒/たけた食育ツーリズム:炭本佳奈・宮本愛・元杭笑里/羅漢寺プロジェクト:塘中彩美・吉田菜生・村上佳乃子/鶴崎清正公23夜祭:生駒実結・山村美保/大分活性化ネット:平田昌子/大分トリニータ応援プロジェクト:甲斐千佳子/子ども劇場キャンプ:林紗也佳/日韓次世代交流:高橋沙綾・谷口奈津美・溝口千里/赤い羽根プロジェクト:黒木瑠奈/中津三光コスモス祭り:井上波奈・高橋春香・藤丸綾乃/田ノ口活性化プロジェクト:波多野友紀/あなたへ「メリークリスマス」:向季奈・小野あい・門脇あさか

最新情報 check!!

「サービスラーニング」
<http://cis.oita-pjc.ac.jp/sl/wp>

「たけたみつた」
<http://cis.oita-pjc.ac.jp/taketa/index.html>

YouTube 「芸短 TV」
<https://www.youtube.com/channel/UCWglqEU7J2zcv7uuZyiG7A>

「おおいた活性化ネット芸文短大」
<https://ja-jp.facebook.com/oitakasseikanet>

「環境活動芸文短大サービスラーニング」
<https://www.facebook.com/kankyokatudougeibuntandai>

「赤い羽根ボールペン応援プロジェクト」
<https://www.facebook.com/geitanakaihane>

「おおいたギネスに挑戦アートプロジェクト」
<https://www.facebook.com/oitaguinnessartproject>

Voice



大分県立芸術文化短期大学 サービスラーニング公式新聞
〒870-0083 大分市上野丘東1番11号 大分県立芸術文化短期大学
tel.097-545-4744 (地域活動室) 発行: 地域活動室
□ <http://oitapc-cis.jp/> □ geitan.sl@gmail.com (地域活動室)